

～子どもの育ちを応援する情報を発信～



のびのび通信



NO. 2

甲賀市 発達支援課
TEL : 0748-69-2178

6月に入り、園や学校も再開して少しずつ日常生活が戻ってきました。新型コロナウイルス感染防止のために必要な対策は続けながら、普段の生活を取り戻していきたいものです。

『のびのび通信』6月号では、**幼児期の子どもにとって大切にしたいこと**をお伝えします。

子どもたちが大人になっていくうえで、大切なことは何なのでしょう。「大人の言うことがきけること?」「みんなと同じようにできること?」答えはNOです。
**子どもが自分に自信がもてること、自分でできることを自分でしようとするこ
と、社会で楽しく生活していくことができること**が、幼児期には大切です。



そのためには・・・

自分は自分で良いんだ、自分の長所も短所も含めて自分のことを受け入れられるといった感覚（自己肯定感）を育むことが大切です。

「どうしてもできない」「できて当たり前」ではなく、子どもの好きなことや嫌なこと、得意なことや苦手なことを分かってあげ、頑張っていることを褒めてあげましょう。

子どもが自分でやってみようと思えるには・・・



「自分はできる!」「やればできる!」と思えることが大切

わからないことばかりでは、自分でしようとは思えないですね。

大人が、子どもにわかるように伝え、自分でわかってできる経験を重ねましょう。

わかって、できた!

「自分はできる!」自信

一人ですることが難しい時は、はじめは大人と一緒にし、少しずつ手助けを減らし、最終的には大人は見守っていけるとよいと思います。ことばだけでは伝わりにくい場合は、実際に使う物を見せたり、絵を描いて伝えるほうがわかりやすいかもしれません。**子どもの理解の仕方に合わせて、本人のわかる方法で伝えながら、自分でわかってできる経験につなげましょう。**もしできなくても、叱ったりせず、がんばったことを褒めてあげましょう。

子どもを理解し、認め、子どもがありのまま成長していけることが大切です。子どもの好きなことを見つめ、一緒に楽しむことから始めてみてください。今後ののびのび通信では、子どもへの伝え方や褒め方についてもお伝えしていきます。

(参考文献)『発達障害がある子どもができることを伸ばす! 幼児編』

杉山登志郎・辻井正次監修 日東書院

今月のあそび

毎月、家庭でできる遊びを紹介します。



今回のあそびアイテム
タオル

前回に引き続き『遊びのポータルサイト みくくすじゅーちゅ』より紹介します。お子さんの楽しめる遊びを探してみてください。



タオルを使ってダイナミックに遊ぼう



パスタタオルすべり



タオルつなびき



ルールを取り入れてみても



タオルくわげ

お風呂で空気ブクブク

いないいないばあやボールにして遊ぶのも楽しいですね。



NHK すくすく子育て情報